

国連 CEFAC 標準準拠  
コード及びコード表の管理手順

2021 年 11 月

国連 CEFAC 日本委員会

## はじめに

「国連 CEFACT 標準準拠：コード及びコード表の管理手順」は、国連 CEFACT 標準に準拠した EDI を日本国内に普及促進するために、「国連 CEFACT コード DMR」「国連 CEFACT 準拠国内コード表の登録管理」の手続きを取りまとめたものである。

本手続きは、国連 CEFACT 日本委員会の作業部会であるサプライチェーン情報基盤研究会及び標準促進委員会が共同でとりまとめ、国連 CEFACT 日本委員会・運営委員会の承認のもとに発行された。

2021 年 11 月

国連 CEFACT 日本委員会  
運営委員会 委員長 菅又久直

# 国連 CEFAC 標準準拠 コード及びコード表の管理手順

- (1) 国連 CEFAC 標準で使用するコード
- (2) 国連 CEFAC コード DMR 手続
- (3) 国連 CEFAC 標準準拠国内コード表の登録管理

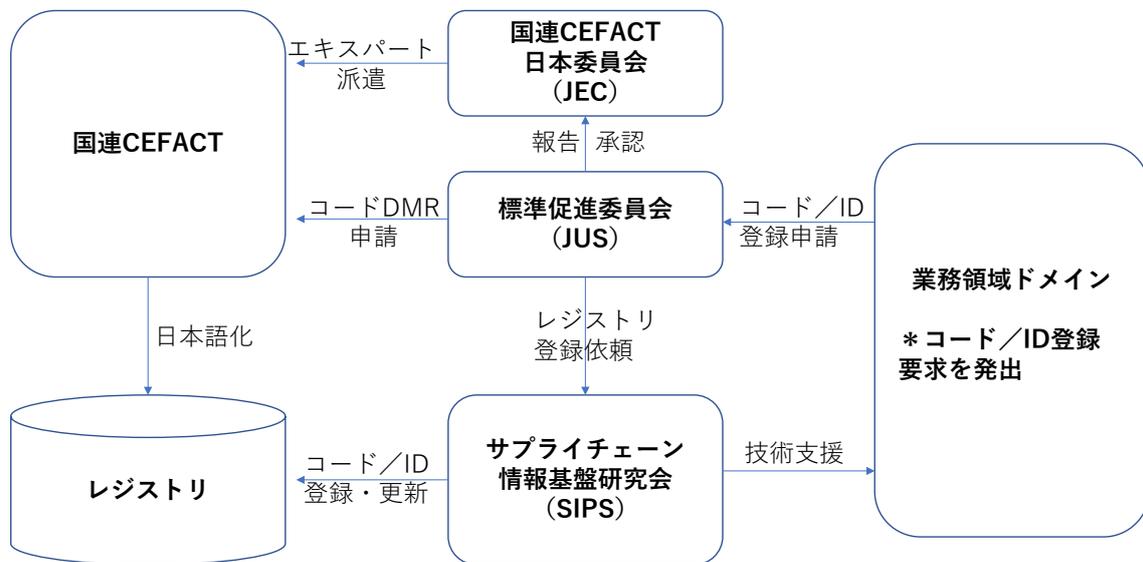


図 1-1 コードの登録管理に関わる組織

## (1) 国連 CEFACT 標準で使用するコード

国連 CEFACT 標準で使用されるコード表には、コードの発行・保守を行うコード管理機関により次の3つに分類される。なお、コード管理機関コードはコード表 ID: 3055 に登録され、国連 CEFACT より発行されている。

### ① ISO コード表

ISO 標準として規定されており、担当する技術委員会 (TC: Technical Committee) が ISO の標準手続に従って発行する。コード管理機関コードは「5」が割り当てられている。

例：

通貨コード	(コード表 ID: 4217 3A)
国名コード	(コード表 ID: 3166-1 2A)
言語コード	(コード表 ID: 639-1 2A)

### ② UNECE コード表

国連 CEFACT で登録管理を行うコード表で、国連 CEFACT が定めるコード管理手続に則って発行される。当該管理手続は「(2) 国連 CEFACT コード DMR 手続」に記載されている。コード管理機関コードは「6」が割り当てられている。

例：

文書種別コード	(コード表 ID: 1001)
メッセージ機能コード	(コード表 ID: 1225)
アクションコード	(コード表 ID: 1229)
価格タイプコード	(コード表 ID: 5375)
税タイプコード	(コード表 ID: 5153)
単位コード	(コード表 ID: 6411)
日時フォーマットコード	(コード表 ID: 2379)
支払手段コード	(コード表 ID: 4439)

### ③ 特定コード管理機関が発行するコード表

ISO と UNECE 以外でコード管理機関コード (コード表 ID: 3055) に登録されている機関 (GS1, SWIFT, 日本国税庁、JASTPRO など) により発行されるコード表。国連 CEFACT 日本委員会 (JEC) は、コード表 ID: 3055 に登録されたコード管理機関の一つであり、コード管理機関コードは「413」が割り当てられている。JEC が管理するコード表への登録管理手続は「(3) 国連 CEFACT 標準準拠国内コード表の登録管理」に規定されている。

## (2) 国連 CEFACT コード DMR 手続

国連 CEFACT が管理するコード表への追加・変更要求は、国連 CEFACT が定める DMR (Directory Maintenance Request) フォーム (表 1) に必要事項を記載し、国連 CEFACT 日本委員会・標準促進委員会 (JUS) に提出する。JUS では、受領した DMR の記載事項を審査の上、次回国連 CEFACT フォーラムの 8 週間前までに国連 CEFACT の事務局へ提出する。提出された DMR は国連 CEFACT の手続により審議され、承認された DMR は次回の EDIFACT ディレクトリ・コード表 (UNCL) に反映される。

• New Code Request / Code Change Request (表 1)

UN LOG:	
UN DATE :	
Requester (*):	
EP LOG :	
EP DATE :	
User ref (*):	
User date:	

•

Originator (*):	
Company (*):	
Address:	
Email (*):	
Phone +country code:	

•

•

Code Name (*):	
Code TAG (*):	
Action (*):	
Code definition (*):	
Code Note:	
Based on data element (*):	
Based on composite:	
Based on segment:	
Based on message (*):	
Based on Directory:	
Target Directory:	
Code category (*):	

•

Business Need/justification (*):	
-------------------------------------	--

- (\*) Mandatory fields

- Guidance on filling in DMR forms

- 

- Example: New Code Request / Code Change

- 

UN Log: (Assigned by UN)	DMR の国連 CEFACT ログ番号。 (e.g. UN-21-0011)
UN Date: (Assigned by UN)	国連 CEFACT がログした日付。 (e.g. 1999-01-03)
Requester: (Assigned by Requester)	DMR 要求者のドメイン名。 (e.g. SCM&P )
EP Log: (Assigned by 'Entry Point')	JEC が附番するログ番号。 (e.g. JP-01000)
EP Date: (Assigned by 'Entry Point')	JEC がログした日付。 (e.g. 2021-08-06)
User ref: (Assigned by Requester)	DMR 提出者が決める参照番号。 (e.g. JPS2100099)
User date: (Assigned by Requester)	DMR 提出日。 (e.g. 1999-03-22)
Originator: (Assigned by Requester)	DMR 提出者名。
Company: (Assigned by Requester)	DMR 提出組織／企業名。
Address: (Assigned by Requester)	DMR 提出者の住所。
Email: (Assigned by Requester)	DMR 提出者の E メール。
Phone + Country code (Assigned by Requester)	DMR 提出者の電話番号。
Code Name: (Assigned by Requester)	コード変更要求の場合はコード名を指定。 (e.g. Recommended maintenance quantity)
Code TAG: (Assigned by Requester)	コード値 (3桁の数値)。 (e.g. ABC)
Action	Add (追加) か Change (変更) か指定。 (e.g. Add)
Code definition: (Assigned by Requester)	コード定義の記述。 (e.g. Recommended quantity of an article which is required to meet an agreed level of maintenance.)
Based on data element:	コードが使われるデータ要素番号。

<b>(Assigned by Requester)</b>	<b>(e.g. 3035 Party qualifier)</b>
Based on composite: <b>(Assigned by Requester)</b>	コードが使われる複合データ要素 (EDIFACT 限定)。 <b>(e.g. C819 Address usage)</b>
Based on segment: <b>(Assigned by Requester)</b>	コードが使われるセグメント (EDIFACT 限定)。 <b>(e.g. NAD Name and Address)</b>
Based on message: <b>(Assigned by Requester)</b>	コードが使われるメッセージ。 <b>(e.g. INFENT Enterprise accounting information message)</b>
Based on Directory: <b>(Assigned by Requester)</b>	DMR 提案のベースであるディレクトリ。 <b>(e.g. D21A)</b>
Target Directory: <b>(Assigned by Requester)</b>	DMR を反映させたいディレクトリ。 <b>(e.g. D21B)</b>
Code Category: <b>(Assigned by Requester)</b>	コードの分類。 <b>1 – EDIFACT サービスコード</b> <b>2 – EDIFACT コード表</b> 3 – UN/ECE に認められた国際機関のコード表 4 – その他のコード表
Business Need/justification <b>(Assigned by Requester)</b>	コード DMR のビジネスニーズ。

### (3) 国連 CEFACT 標準準拠国内コード表の登録管理

国連 CEFACT 共通辞書 (CCL: Core Component Library) に登録されている基本ビジネス情報項目 (BBIE: Basic Business Information Entity) のコードデータ型または ID データ型を実装して使用する際には、索引するコード表または ID 表が決められている必要があります。索引で使用するコード表または ID 表については、CCL の修飾データ型 ID (Qualified Data Type ID) が指定されている場合は、該当する ISO コード表または UNECE コード表を使用しなければならない。

CCL の修飾データ型 ID が指定されていないコードデータ型または ID データ型は、EDI を実装する当事者同士またはグループ (企業グループや業界団体) で対応するコード表や ID 表を定義することができる。

ただし、業界に横断的に使われ、国内で統一化することが望ましいコード表や ID 表は、国連 CEFACT のコード管理機関の一つとして認知されている（管理機関コード「413」）国連 CEFACT 日本委員会（JEC）で統一管理することとする。

### （3-1）JEC へのコード表登録

国内で統一的に使用したいコード表または ID 表は、表 2 の様式で必要事項を記載し、JEC 標準促進委員会へ提案する。JEC 標準促進委員会は、申請コード表または ID 表の妥当性を以下の観点から妥当性を評価し、JEC サプライチェーン情報基盤研究会（SIPS）が管理するレジストリに登録する。

- ① 申請書の記載が正しいか。
- ② 対象情報項目（BIE）は明確か。
- ③ 業務ニーズが明確か（使用メッセージがあるか）。
- ④ CCL の修飾データ型に指定されたコード表または ID 表が存在しないか。
- ⑤ 他のコード管理機関のコード表または ID 表と競合しないか。
- ⑥ 同一情報項目に対するコード表または ID 表が競合しないか。
- ⑦ 他の EDI グループとの調整は必要ないか。

（注）留意すべき他のコード管理機関

ISO

UNECE

GS1

SWIFT

日本税関

NACCS

日本自動車工業会（JAMA）

JASTPRO

帝国データバンク（TDB）

国税庁

(3-2) コード/ID の登録申請

JEC へのコード/ID の登録申請は、コード表/ID 表の登録と表の項目となるコード値/ID 値の登録からなる。

① コード表及び ID 表の登録申請書

コード表及びID表 登録申請書							
申請ドメイン							
ドメインID	* 1	ドメイン名称	* 2				
登録部門名	* 3	担当者氏名	* 4				
電話番号	* 5	Eメール	* 6				
ID表リンクURL	* 7						
申請日	* 8	ドメイン登録日	* 9				
登録者名	* 10						
登録リスト (コード表またはID表) =>複数のリストの登録可能							
タイプ	* 11	言語	* 12	バージョン	* 13	リスト登録日	* 14
コード表/ID表識別子	* 15	コード表/ID表英語名	* 16				
コード表/ID表日本語名	* 17						
業務ニーズ	* 18						
情報項目	* 19						

<記入要領>

コード表及びID表 登録申請書記入要領	
注記番号	説明
* 1	SIPSが附番するドメインID : SIPSに問い合わせる
* 2	コード表/ID表を登録申請するドメイン名称
* 3	コード表/ID表登録申請の部門名
* 4	コード表/ID表登録申請の担当者名
* 5	コード表/ID表登録申請担当者の連絡先電話番号
* 6	コード表/ID表登録申請担当者の連絡先Eメールアドレス
* 7	登録ID表がドメイン独自のリポジトリにある場合のURL
* 8	コード表/ID表の登録申請日
* 9	ドメインの登録日 (SIPSがドメインを登録した日付) : SIPSで記入
* 10	コード表/ID表登録担当者名 (SIPSの登録者) : SIPSで記入
* 11	「コード」または「ID」を記入
* 12	コード表/ID表の記載及びコード/ID説明が日本語の場合「JP」、英語の場合「EN」
* 13	コード表/ID表のバージョン識別子
* 14	コード表/ID表の登録日 (SIPSがレジストリに登録した日付) : SIPSで記入
* 15	コード表/ID表の識別子 : JECにて設定
* 16	コード表/ID表の英語名
* 17	コード表/ID表の日本語名
* 18	コード表/ID表の業務上にニーズ (使用メッセージ名など)
* 19	コード表/ID表が使われる情報項目指定 (BBIE名称またはEDIFACTデータ要素名)

② コード値/ID 値の登録申請書

コード登録申請書			
申請ドメイン			
ドメインID	* 1	ドメイン名称	* 2
登録部門名	* 3	担当者氏名	* 4
電話番号	* 5	Eメール	* 6
申請日	* 7	コード登録日	* 8
登録者名	* 9		
コードデータ型 Code. Type			
コード表ID	Code List. Identifier	* 1 0	
コード表名	Code List. Name. Text	* 1 1 (英語)	* 1 2 (日本語)
管理機関ID	Code List. Agency. Identifier	413	
管理機関名	Code List. Agency. Name	JP, JEC	国連CEFACT日本委員会
コード表版ID	Code List. Version. Identifier	* 1 3	
アクション	コード値	名称	説明
* 1 4	* 1 5	* 1 6 (英語)	* 1 7 (日本語または英語)

ID登録申請書			
申請ドメイン			
ドメインID	* 1	ドメイン名称	* 2
登録部門名	* 3	担当者氏名	* 4
電話番号	* 5	Eメール	* 6
申請日	* 7	ID登録日	* 8
登録者名	* 9		
識別子データ型 Identifier. Type			
ID表ID	Identification Scheme. Identifier	* 1 0	
ID表名称	Identification Scheme. Name. Text	* 1 1 (英語)	* 1 2 (日本語)
管理機関ID	Identification Scheme Agency. Identifier	413	
管理機関名称	Identification Scheme. Agency Name. Text	JP, JEC	国連CEFACT日本委員会
ID表版ID	Identification Scheme. Version. Identifier	* 1 3	
アクション	ID値	名称	説明
* 1 4	* 1 5	* 1 6 (英語)	* 1 7 (日本語または英語)

**コード／ID値 登録申請書記入要領**

注記番号	説明
* 1	SIPSが附番するドメインID：SIPSに問い合わせる
* 2	コード／ID値を登録申請するドメイン名称
* 3	コード／ID値登録申請の部門名
* 4	コード／ID値登録申請の担当者名
* 5	コード／ID値登録申請担当者の連絡先電話番号
* 6	コード／ID値登録申請担当者の連絡先Eメールアドレス
* 7	コード／ID値の登録申請日
* 8	コード／ID値の登録日（SIPSがドメインを登録した日付）：SIPSで記入
* 9	コード／ID値登録担当者名（SIPSの登録者）：SIPSで記入
* 10	コード表／IDの識別子：JECが設定した識別子
* 11	コード表／ID表の英語名
* 12	コード表／ID表の日本語名
* 13	コード表／ID表のバージョン識別子
* 14	ADD（追加）、CHG（変更）またはDEP（削除）を指定
* 15	コード／IDの値
* 16	コード／ID値の英語名
* 17	コード／ID値の説明（日本語または英語）

## (別表一) 登録ドメイン (2021年8月現在)

ドメイン ID : JPSBASE

ドメイン名称 : 業界横断 EDI 基本

ドメイン管理者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 業界横断 EDI の基本となるメッセージで、各業務領域メッセージ設計における参照モデルとして利用する。

ドメイン ID : JPSTGPC

ドメイン名称 : 自治体消耗品購買

ドメイン管理者 : 小島プレス工業株式会社

説明 : 豊田市役所一般購買の EDI 実証実験で定義。

ドメイン ID : JPSSMED

ドメイン名称 : 中小企業共通 EDI

ドメイン管理者 : 特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会 (ITCA)

説明 : 中小企業共通 EDI 標準であり、基本、製造業、商社購買およびプロジェクト取引を含む。

ドメイン ID : JPSTFEDI

ドメイン名称 : 金融 EDI (金流商流情報連携用)

ドメイン管理者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 金流商流情報連携で使われる金融関連メッセージ (銀行ネットワークと直結する振込依頼や入金明細などは含まない)。

ドメイン ID : JPSSCDL

ドメイン名称 : スケジューリング SCM

ドメイン管理者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 需要予測/納入指示の組み合わせによるジャストインタイム方式 EDI。

ドメイン ID : JPSTEDI

ドメイン名称 : 貿易手続円滑化

ドメイン管理者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 貿易手続関連 EDI。

## (別表－2) JEC 管理コード (2021 年 8 月現在)

コード表 ID : JEC001

コード表名 : 業界区分コード

コード登録申請者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : ドメイン ID の一覧表。

CI\_ Exchanged Document\_ Context. Subset\_ Specified. CI\_ Document Context\_ Parameter で使用。

コード表 ID : JEC002

コード表名 : プロセスタイプ区分コード

コード登録申請者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 業界横断 EDI データ区分。

CI\_ Exchanged Document\_ Context. Business Process\_ Specified. CI\_ Document Context\_ Parameter で使用。

コード表 ID : JEC003

コード表名 : 金額相殺理由コード

コード登録申請者 : 一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会 (SIPS)

説明 : 金額を相殺する理由を指定。

CIRH\_ Specified\_ Balance Out. Reason. Code で使用。